

報道機関各位

障害のある人が買い物のしやすさを検証 ～セルフレジを活用したフィールドワーク～

北九州市では、“障害の有無に関係なく誰もが安心して暮らすことができる社会”の実現を目指し、障害のある人やその関係者、民間企業や行政等をメンバーとした協議会(※1)を設置しております。

今回、協議会の取組の一環として、障害のある人がセルフレジなどの使い方を体験するフィールドワークを実施し、合理的配慮(※2)について意見交換を行います。

実施にあたり、北九州市と包括連携協定を締結しているイオン株式会社の関連企業であるイオン九州株式会社「イオン戸畠店」様にご協力いただきます。

ぜひ取材方、よろしくお願いします。

(イメージ画像)



1 実施スケジュール（予定）

(1) 日時 11月28日（金） 14:30～16:00

・フィールドワーク（イオン戸畠店）14:30～15:00

・意見交換（ウェルとばた） 15:10～16:00

※開始時間は若干前後する可能性があります。

(2) 体験者 車いすユーザー、視覚障害のある人、聴覚障害のある人
知的障害のある人及びその保護者

2 会場

(1) フィールドワーク：イオン戸畠店1階 食品売り場（北九州市戸畠区汐井町2-2）

(2) 意見交換：ウェルとばた6階 6A研修室（北九州市戸畠区汐井町1-6）

3 その他

(1) フィールドワーク実施会場との事前調整が必要となるため、取材を希望される場合は、
11月26日（水）12:00までに下記問合せ先へご連絡ください。

(2) 店舗は通常営業中のため、他のお客様のご迷惑とならないよう、写真やビデオ撮影など
に一部制限を設ける場合があります。

【問合せ先】

保健福祉局障害福祉企画課 担当：（課長）大前、（係長）高鍋

TEL：093-582-2453

FAX：093-582-2425

(※1) 協議会について

「北九州市障害者差別解消支援地域協議会」

障害のある人及びその関係者・民間事業者・学識経験者・行政から構成。共生社会の実現に向けた取組に関する情報共有や意見交換等を実施。

(※2) 合理的配慮とは

障害のある人から配慮を求められた場合に、本人にとっての社会的障壁となるもの（バリア）を取り除くため、事業者等が過度な負担にならない範囲で、現状の変更や調整を行うこと。